



参考資料





1 自転車活用推進に関するアンケート調査の概要

- 調査対象 水戸市公式 LINE 登録者
- 調査方法 インターネットによる回答
- 実施期間 令和7年1月21日から3月2日まで(41日間)
- 回答者数 661人

【アンケート内容】

自転車活用推進に関するアンケート調査

水戸市では、「自転車に乗ってみたいくなるまちづくり」を目指し、自転車の利用環境向上や利用促進に向けた様々な取組を行っています。今後の取組に皆様の声を反映させるために、自転車活用推進に関するアンケート調査を行いますので、御協力をお願いいたします。

なお、このアンケートは、市が策定する「水戸市自転車活用推進計画」以外の目的に使用することはありません。

■ 基礎情報について

質問1 あなたの年齢について御回答ください。

- ① 19歳以下 ② 20歳代 ③ 30歳代 ④ 40歳代 ⑤ 50歳代 ⑥ 60歳代 ⑦ 70歳以上

質問2 あなたの性別について御回答ください。

- ① 男性 ② 女性 ③ その他 ④ 回答しない

質問3 あなたの住まいの町名を御回答ください。(例：南町一丁目)

質問4 あなたは自転車を利用しますか。また、利用する頻度はどのくらいですか。

- ① 利用する(週5日以上) ② 利用する(週3～4日) ③ 利用する(週1～2日)
④ 利用する(月数回程度) ⑤ ①～④ 質問5へ
⑥ ほとんど利用しない ⑦ 質問6へ

質問5 あなたが自転車を利用する理由は何ですか。(当てはまるものを全てを選択)

- ① 手軽に使える ② 早く移動できる ③ 健康増進 ④ ガソリン代や交通費の節約
⑤ 渋滞や公共交通の人混みを避けたい ⑥ 環境にやさしい ⑦ 利用に適した公共交通がない
⑧ 自転車で行くことが好き ⑨ かつこいい・おしゃれ
⑩ その他()

■ 自転車に対し危険を感じるポイントについて

質問6 自動車やバイクを運転する方にお聞きします。運転中に自転車に対して危険を感じるときの状況を選んでください。(当てはまるものを全てを選択)

- ① 車道の左側を走っている自転車を追い越そうとするとき ② 自転車の信号無視
③ 自転車が車道を逆走してくるとき ④ 歩道を走っている自転車が急に車道へ飛び出すとき
⑤ 自分が脇道から大きな道路に出ようとするとき ⑥ 自転車のながら運転 ⑦ 自転車の並走
⑧ 右左折時に、歩道を走ってきた自転車を巻き込みそうになるとき ⑨ 自転車の二人乗り
⑩ 自転車の無灯火 ⑪ その他()
⑫ 特に危険を感じない ⑬ 自動車やバイクを運転しない

質問7 歩行中に自転車に対して危険を感じるときの状況を選んでください。(当てはまるものを全てを選択)

- ① 歩道を自転車がすぐには止まらない速度で走行する ② 自転車がすぐそばを走行する
③ 車道を走っている自転車が急に歩道に入ってくる ④ 自転車のながら運転
⑤ 自転車の並走 ⑥ 歩道上に自転車が駐輪されている ⑦ 自転車の二人乗り
⑧ 自転車の無灯火 ⑨ 特に危険を感じない
⑩ その他()

■ 自転車の走行環境について

質問8 あなたがお住まいの地域での自転車の車道の走行環境の満足度を教えてください。

- ① 満足 ② やや満足 ③ どちらでもない ④ やや不満 ⑤ 不満

質問9 あなたがお住まいの地域で車道(路肩)を自転車で走行する際に不安・走りにくいと感じていることについて教えてください。(当てはまるものを全てを選択)

- ① 車道(路肩)が狭い ② 路上駐車が頻りにある ③ 路面の状態が悪い
④ 雑草や樹根が車道へ張り出している ⑤ クルマとの距離 ⑥ 自転車の並走
⑦ クルマの交通量が多い ⑧ 車道を走らないので分からない ⑨ 特になし
⑩ その他()

質問10 自転車の走行位置・環境について感じている・考えていることについて教えてください。(当てはまるものを全てを選択)

- ① 自転車は歩道を走ればよい ② 自転車の車道通行を促進してほしい
③ 車道上に自転車の通行位置を明示してほしい ④ 車道上に自転車の通行帯を整備してほしい
⑤ 歩道や車道と区別された専用道を整備してほしい ⑥ 車道を走りたくない
⑦ 歩道上に自転車の通行位置を明示してほしい
⑧ 歩道上に歩行者と自転車を分離する整備をしてほしい
⑨ その他()

質問11 水戸市では、自転車の車道左側通行の促進や自転車通行位置をドライバーに認識してもらうことなどを目的に、車道上に青い矢羽根や自転車マークを整備してきました。この取組について知っている方にお聞きします。(知らない方は質問12へ)

車道上への青い矢羽根や自転車マークの整備について、あなたの意見をお聞かせください。

■ 自転車のルールについて

質問12 水戸市では、自転車の交通ルールやマナーの啓発に取り組みしてきました。以下の自転車利用に関する交通ルールについて、当てはまるものを選んでください。

- (1) 歩道と車道の区別があるところは、車道を通行することが原則である。
① 知っていて守っている ② 知っている ③ 知らなかった
- (2) 路側帯がある場合、自転車は道路左側の路側帯を通行しなければならない。
① 知っていて守っている ② 知っている ③ 知らなかった
- (3) 自転車通行可の歩道を自転車で行く場合、歩行者を優先させ歩道を通行しなければならない。
① 知っていて守っている ② 知っている ③ 知らなかった
- (4) 携帯電話を使用中に、車を走らせて運転してはならない。
① 知っていて守っている ② 知っている ③ 知らなかった
- (5) イヤホンで音楽を聴きながら運転してはならない。
① 知っていて守っている ② 知っている ③ 知らなかった
- (6) 並んで走ってはいけない。
① 知っていて守っている ② 知っている ③ 知らなかった
- (7) 13歳未満のこどもの保護者は、こどもにヘルメットを着用させるよう努めなければならない。
① 知っていて守っている ② 知っている ③ 知らなかった
- (8) ブレーキを備えていない自転車を道路で運転してはならない。
① 知っていて守っている ② 知っている ③ 知らなかった
- (9) 二人乗りをしてはならない。(幼児用座席に幼児を乗せる場合を除く。)
① 知っていて守っている ② 知っている ③ 知らなかった
- (10) 酒気帯り状態で自転車を運転してはならない。
① 知っていて守っている ② 知っている ③ 知らなかった
- (11) 夜間における走行ではライトを点灯しなければならない。
① 知っていて守っている ② 知っている ③ 知らなかった
- (12) 交通規則は、自転車を利用する場合自転車保険への加入に努めなければならない。
① 知っていて守っている ② 知っている ③ 知らなかった
- (13) 自転車の運転者は、後部ヘルメットを着用するよう努めなければならない。
① 知っていて守っている ② 知っている ③ 知らなかった

■ 安全対策について

質問13 自転車利用に関する交通安全教室や講座を受講したことがある方にお聞きします。これまでに受講した交通安全教室や講座の時期を教えてください。(当てはまるものを全てを選択)

- ① 小学校 ② 中学校 ③ 高校 ④ 大学 ⑤ その他()
⑥ 受講したことはない

質問14 水戸市では、自転車保険(自転車損害賠償責任保険等)の加入促進に取り組んできました。自転車保険(個人賠償責任保険を含む。)に加入していない方にお聞きします。加入しない理由は何ですか。(当てはまるものを全てを選択)

- ① 自転車に乗らない ② 加入の仕方が分からない ③ 事故を起こさない自信がある
④ 自転車保険を知らない ⑤ その他()
⑥ 加入している

質問15 水戸市では、ヘルメット着用についての啓発に取り組んできました。自転車に乗る際にヘルメットを着用していない方にお聞きします。着用しない理由は何ですか。(当てはまるものを全てを選択)

- ① 努力義務だから ② 髪型がくずれるから ③ 周りが着用していないから
④ 持ち運びが面倒だから ⑤ 持っていないから ⑥ 職場や学校に置き場所がないから
⑦ 自転車に乗らない ⑧ その他()
⑨ 着用している

■ 自転車通学について

質問16 水戸市では、自転車通学の促進に取り組んできました。自転車通学をしていない方にお聞きします。その理由は何ですか。(当てはまるものを全てを選択) (自転車通学している方は質問18へ)

- ① 勤務先が禁止している ② 時間がかかる ③ 疲れる ④ クルマの方が安全
⑤ 自転車に乗らない ⑥ その他()

質問17 自転車通学をする人が増えるにはどのような取組が必要だと思いますか。あなたの意見をお聞かせください。

■ イベント開催時の自転車での来場について

質問18 水戸市では、イベント開催時において、自転車での来場促進に取り組んできました。水戸市内のイベント開催時に、自転車で行く人が増えるにはどのような取組が必要だと思いますか。あなたの意見をお聞かせください。(イベントとは、主催の行事やスポーツの大会などのことです。)



■ 自転車の駐輪環境について

質問 19 水戸市では、県庁バスターミナル駐輪場や弘運館裏側駐輪場など、駐輪環境の整備に取り組んできました。水戸市の駐輪環境の満足度についてお聞かせください。

- ① 満足している ② やや満足している ③ どちらでもない ④ やや不満である
⑤ 不満である

質問 20 水戸市の駐輪環境への意見をお聞かせください。

■ 公共交通機関との連携について

質問 21 水戸市では、自転車と公共交通機関との連携について取り組んできました。あなたは自転車と公共交通機関がどのように連携されるとよいと思いますか。(当てはまるものを全てを選択)

- ① バス停の近くに駐輪場があり自転車とバスが乗り換えやすい
② 駅の近くに駐輪場があり自転車と電車が乗り換えやすい
③ バスに自転車をのせられる ④ 自転車をそのまま電車のにせられる
⑤ その他 ()

■ 趣味・レジャーでのサイクリングについて

質問 22 水戸市では、茨城県と連携し、サイクルツーリズムの推進に取り組んできました。水戸市内でサイクリングをしたことがある方にお聞かせください。サイクリングで通った場所や、普段のサイクリングの距離及び所要時間を教えてください。(サイクリングをしたことがない方は質問 24 へ)

質問 23 水戸市内をサイクリングする際に、コースや目的地を考えるのに参考にしたものがあれば教えてください。(当てはまるものを全てを選択)

- ① 水戸市観光パンフレット ② 「みとちやり」ポタリングマップ ③ 水戸市ホームページ
④ 水戸観光コンベンション協会ホームページ ⑤ サイクリングいばらきホームページ
⑥ あす旅 (いばらき県央地域観光協議会 web サイト)
⑦ 自転車インフルエンサーの SNS や YouTube ⑧ 参考にしたものはない
⑨ その他 ()

質問 24 水戸市内でサイクリングする人が増えるには何が必要だと思いますか。あなたの意見をお聞かせください。

■ 災害時の自転車の活用について

質問 25 水戸市では、災害時の自転車の活用について検討を進めています。災害時に自転車をもどのように活用できると思いますか。あなたの意見をお聞かせください。

■ シェアサイクル「みとちやり」について

質問 26 あなたは水戸市シェアサイクル「みとちやり」をご存知ですか。

- ① 知っていて利用したことがある (質問 27 へ)
② 知っているが利用したことはない (質問 30 へ)
③ 知らない (質問 31 へ)

質問 27 利用する頻度はどのくらいですか。

- ① 週5日以上 ② 週3～4日 ③ 週1～2日 ④ 月数回程度 ⑤ 半数回程度

質問 28 あなたが「みとちやり」を利用する目的は何ですか。(当てはまるものを全てを選択)

- ① 日常的な生活での利用 (買い物・公共施設の利用・通院等) ② 通勤・通学
③ 観光・レジャー等での利用 ④ 業務・仕事での移動
⑤ その他 ()

質問 29 あなたが「みとちやり」で良いと思う点は何ですか。(三つまで選択可)

- ① 手軽に使える ② 早く移動できる ③ 健康増進になる
④ ガソリン代や交通費の節約になる ⑤ 渋滞や公共交通の人混みを避けられる
⑥ 環境にやさしい ⑦ 安値である
⑧ その他 ()

質問 30 「みとちやり」を利用しない際の感想や、「みとちやり」を利用しない理由など、「みとちやり」に関する御意見をお聞かせください。

■ サイクリングイベントについて

質問 31 あなたは水戸市で自転車イベントが行われるとしたら、どのようなイベントに参加してみたいと思いますか。(当てはまるものを全てを選択)

- ① 水戸市を一周するようなロングライドイベント
② 水戸市の観光スポットや史跡などを巡る短距離のライドイベント
③ 水戸市のグルメが味わえるグルメライドイベント
④ タイムなどを競うレースイベント
⑤ ボイストを揃えて賞品をもらうスタンプラリー形式のイベント
⑥ その他 ()
⑦ イベントには参加しない

■ 水戸市に求めることについて

質問 32 今後、水戸市が「自転車に乗ってみたいくなるまち」を目指すために、どのような取組を重点的に推進すべきと思いますか。(三つまで選択可)

- ① 児童向け自転車教室 ② サイクリングの楽しさを体験する校外学習
③ シェアサイクル事業の拡大 ④ 街頭での自転車ルール・マナー啓発指導の強化
⑤ 事業者との連携による自転車通勤の推進
⑥ 安全で快適に走行できる自転車通行空間の整備 ⑦ 中心市街地における駐輪環境の整備
⑧ サイクリングイベントの開催 ⑨ ドライバーの自転車への配慮
⑩ その他 ()

質問 33 その他、水戸市の自転車政策に対する御意見や御要望をお聞かせください。

質問は以上です。御協力ありがとうございました。

2 水戸市自転車活用推進計画（第2次）策定に係る経過の概要

年 月 日	内 容
令和7年 5月26日	政策会議 ・計画策定の基本方針について
5月28日	水戸市長から水戸市自転車利用環境整備審議会に対して、水戸市自転車活用推進計画（第2次）について諮問
同日	令和7年度第1回水戸市自転車利用環境整備審議会 ・計画策定の基本方針について
8月20日	第1回関係課長会議 ・水戸市自転車活用推進計画（第2次）（骨子素案）について
9月12日	令和7年度第2回水戸市自転車利用環境整備審議会 ・水戸市自転車活用推進計画（第2次）（骨子素案）について
11月5日	第2回関係課長会議 ・水戸市自転車活用推進計画（第2次）（素案）について
11月18日	令和7年度第3回水戸市自転車利用環境整備審議会 ・水戸市自転車活用推進計画（第2次）（素案）について
12月18日	政策会議 ・水戸市自転車活用推進計画（第2次）（素案）について
令和8年1月13日 ～2月11日	水戸市自転車活用推進計画（第2次）（素案）に係る意見公募手続き ・意見数 計 0人 0件
3月18日	水戸市自転車利用環境整備審議会から水戸市長に対して、水戸市自転車活用推進計画（第2次）について答申
3月19日	庁議 ・水戸市自転車活用推進計画（第2次）策定



3 水戸市自転車活用推進計画（第2次）策定審議体制

(1) 水戸市自転車利用環境整備審議会への諮問

交通諮問第1号
令和7年5月28日

水戸市自転車利用環境整備審議会 様

水戸市長 高 橋 靖

水戸市自転車活用推進計画（第2次）について（諮問）

水戸市における安全で快適な自転車の利用環境の整備を推進するため、水戸市自転車利用環境整備審議会条例（平成26年水戸市条例第6号）第2条の規定に基づき、下記計画の内容について諮問します。

記

1 水戸市自転車活用推進計画（第2次）

(2) 水戸市自転車利用環境整備審議会からの答申

交通答申第1号

令和8年3月18日

水戸市長 高 橋 靖 様

水戸市自転車利用環境整備審議会
会 長 金 利 昭

水戸市自転車活用推進計画について（答申）

令和7年5月28日付け交通諮問第1号で諮問のあったことについては、別添計画書により答申します。

なお、安全で快適な自転車利用環境の向上に向け、本計画に位置付けた施策の推進に当たり、下記のとおり意見を付すものとします。

記

- 1 安全で快適な自転車利用環境の向上施策は、道路を利用する自動車交通と密接に関わっている。また自転車の利活用は脱炭素型都市を創造するうえで有力な手段である。よって、道路利用者の優先順位を明確にしたうえで、自動車利用の抑制策と一体となった強力な自転車の利活用推進を期待する。
- 2 自転車を活用した観光ツーリズムやシェアサイクルの回遊性向上が強く叫ばれているが、拙速に利活用だけを推進することは交通の混乱を助長することから、自転車の利活用の前提となる自転車通行空間整備と交通安全教育及び啓発・指導・取り締まりを着実に実行していくこと。
- 3 シェアサイクル事業が強力に推進される一方で、個人所有の自転車を利用した際のまち中駐輪場が不足している現状があるため、公共空間を活用した駐輪場の整備や商店街と連携した駐輪場の確保に尽力すること。



(3) 水戸市自転車利用環境整備審議会委員

水戸市自転車利用環境整備審議会委員名簿

(敬称略)

区分	氏名	役職等	備考
学識経験者	金 利 昭	茨 城 大 学 名 誉 教 授	会長
	平田 輝満	茨城大学工学部都市システム工学科 教授	
	三国 成子	地球の友・金沢 自転車・歩行者安全マップ担当	
	小林 成基	特定非営利活動法人自転車活用推進研究会 理事長	
関係団体	金井 香代子	水戸地区地域交通安全活動推進委員協議会 会長	
	深澤 祐定	茨城県自転車二輪自動車商協同組合 理事長	
	和田 幾久郎	水 戸 商 工 会 議 所 副 会 頭	
	田口 美博	水戸市障害者（児）福祉団体連合会 副会長	
	小森谷 局子	水 戸 商 工 会 議 所 女 性 会 副 会 長	
	佐藤 美律子	公益社団法人日本技術士会茨城支部 副支部長	
	古賀 重徳	一般社団法人茨城県バス協会 専務理事	
	渡邊 英一	茨城県高等学校長協会 水戸地区会長	
関係行政機関	川村 英明	国土交通省関東地方整備局常陸河川国道事務所 副所長	
	瀬谷 尚男	茨城県政策企画部スポーツ推進課 課長	
	高野 清彰	茨城県土木部道路維持課道路保全強化推進室 室長	
	成瀬 真勝	茨城県水戸土木事務所 所長	
	荒井 優	茨城県水戸警察署 交通官	
市民	辻井 文男	公 募	
	田辺 隆文	公 募	

(事務局)

交通政策課長	川 上 悟
交通政策課長補佐	江幡 将行
交通政策係長	鈴 木 翔
交通政策係員	佐 藤 通



4 用語解説

行	用 語	説 明
ア	アクセス性	目的地への到達のしやすさ、交通の便の良さのこと
	安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン	国土交通省と警察庁が、全国の道路管理者や警察に対して、安全で快適な自転車通行空間を整備するための具体的な手法や考え方を示した指針のこと
	意見公募手続（パブリックコメント）	計画や条例等の案を策定する過程で、広く市民等から意見を募り、提出された意見を考慮して最終決定を行う手続きのこと
	移動手段のベストミックス	徒歩、自転車、公共交通、自動車など、多様な移動手段の中から、その時の目的や状況、環境負荷等を考慮して、最も適切で効率的な手段を組み合わせる利用すること
	インセンティブ	人々の行動を促すための刺激や誘因のこと
	インフラの老朽化	道路、橋、公共施設等の社会基盤（インフラ）が、建設から相当の年数が経過し、劣化が進んでいる状態のこと
	ウォークアブル	「歩きやすい」「歩きたくなる」といった意味で、快適に歩けるように整備された、人中心のまちづくりや空間を指す言葉
	SDGs	「Sustainable Development Goals」の略称。2015年に国連で採択された、2030年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標のこと
	温室効果ガス排出量	地球温暖化の原因となる二酸化炭素等のガスが、人間の活動によって大気中に排出される量のこと
カ	回遊性	目的地と目的地の間を巡り歩きやすい、または移動しやすい性質のこと
	拡散型の開発志向	都市機能や住宅地等が、中心部から外へ向かって広範囲に分散して開発されていく傾向のこと
	活動量計	日常生活や運動時の身体活動量を計測する装置
	カーボンフットプリント	商品やサービスの製造から廃棄までの全過程で排出される温室効果ガスの量を二酸化炭素に換算して表示したもの
	完成形態	自転車道や自転車専用通行帯など、自転車が走行するスペースが構造的又は視覚的に明確に分離・確保された恒久的な整備形態のこと
	環境負荷の低減	人間の活動が、自然環境に与える悪影響（汚染、資源消費等）を少なくすること
	観光消費	観光客が、宿泊、飲食、土産品の購入、交通、レジャーなど、観光に関連して地域内で支出する費用のこと
	関係行政機関	市以外の国や県の機関、警察など、公共の役割を担う組織のこと



	機動性	乗り物や人が、状況に応じてすばやく移動したり行動したりで き能力のこと
	QOL	「Quality of Life」の略称。物質的な豊かさだけでなく、心身の 健康や自己実現、社会的なつながりなどを含めた「生活の質」や 「幸福度」を表す概念のこと
	空間再配分	道路空間において、これまで自動車の通行や駐車に主に使われ ていたスペースの一部を、歩行者や自転車の通行空間等に割り 当て直すこと
	健康管理	病気の予防や健康状態の維持・増進のために、日々の生活習慣 や身体の状態に注意を払い、適切な対策を講じること
	交通安全教育	交通ルールやマナー、危険予測能力等を身につけるための学習 や指導のこと
	交通結節点	鉄道駅やバス停、フェリーターミナルなど、複数の交通手段が 接続・乗り換えを行う場所のこと
	交通公園	信号機、横断歩道、交通標識、踏切など、実際の道路環境を再現 した施設を持つ公園のこと
	交通体系	地域における、道路、鉄道、バス、自転車、徒歩など、様々な交 通手段が組み合わさって形成されているシステム全体のこと
	交通反則通告制度（青 切符）	比較的軽微な交通違反について、反則金を納付することで刑事 罰を免れる制度
	公共空間	道路、公園、広場など、一般に公開され、不特定多数の人が利用 できる空間のこと
	公共交通	鉄道、路線バス、路面電車など、不特定多数の人が利用できる 交通機関の総称
	高度経済成長期	1950 年代半ばから 1970 年代初頭にかけての、日本の経済が非 常に高い成長率を達成した時期のこと
	高齢化率	総人口に占める 65 歳以上の高齢者の割合のこと
	コト消費	旅行、体験、サービスなど、「経験」や「体験」に価値を求める 消費行動のこと
	コンセプト	計画や事業の基本的な考え方や骨格となる理念のこと
	コンパクトなまち	居住地や都市機能がまとまって配置されている、集約された形 態のまちのこと
サ	サイクリングマップ	自転車で地域を巡る際に役立つ、おすすめのルート、休憩所、 観光スポット等の情報が記載された地図のこと
	サイクルステーション	シェアサイクル事業において、自転車の貸し出しや返却を行う ための拠点となる駐輪場のこと
	サイクルツーリズム	自転車を利用して地域を巡り、その地域の魅力を体験する旅の スタイル

サイクルロゲイニング	地図等を使い、自転車でチェックポイントを周回して得点を競う、オリエンテーリングをベースにしたスポーツのこと
暫定形態	道路幅員等の制約により早期の構造的整備が困難な場合に、矢羽根型路面表示等によって自転車の走行位置や進行方向を明示する一時的な整備形態のこと
シームレス	「継ぎ目がない」という意味で、本計画では自転車と公共交通機関との連携がスムーズで、利用者がストレスを感じない状態のこと
シェアサイクル事業	複数箇所に設置された駐輪場（サイクルステーション）で、自転車を借りたり返したりできる、地域共有型の自転車貸出サービスのこと
持続可能な社会	環境、経済、社会の側面から、将来にわたって良好な状態を維持し、発展し続けることができる社会の在り方
自転車活用推進計画	自転車活用推進法に基づき、国や地方公共団体が策定する、自転車の活用の推進に関する基本的な計画のこと
自転車活用推進法	自転車の活用を総合的かつ計画的に推進し、良好な都市環境の形成や国民の健康増進等に寄与することを目的とした日本の法律
自転車環境整備	自転車が安全で快適に利用できるように、通行空間や駐輪場等を整備すること
自転車専用通行帯	車道上に白線等で示され、自転車が通行できる車両通行帯のこと
自転車損害賠償責任保険等	自転車の利用者が、交通事故等で他人に損害を与え、法律上の賠償責任を負った場合に、その損害を補償するための保険又は共済のこと
自転車通行空間	道路において、自転車が安全かつ円滑に通行できるように整備された空間の総称
自転車道	道路のうち、自転車の通行のために縁石や柵等により車道や歩道と区別して設けられた部分のこと
自転車ネットワーク	地域全体又は都市内の主要な目的地間を、安全で快適に自転車で移動できるよう、体系的に整備された自転車通行空間の総体のこと
集積型の都市構造	都市の機能（商業、業務、居住等）を一定の区域へ集中を図り、密度を高めることで、効率性や利便性の向上を図る都市構造のこと
車両	道路交通法において、自動車、原動機付自転車、軽車両（自転車、リヤカー等）及びトロリーバスの総称



	スマート・エコシティ	ICT（情報通信技術）等の先端技術を活用して都市機能の効率化を図るとともに、環境負荷の低減と持続可能性を追求する環境配慮型都市のこと
タ	地域資源	その地域に固有の魅力や特性を持つ、自然、歴史、文化、観光施設、産物等のことで、まちづくりや観光振興等に活用できるもの
	地球温暖化対策	温室効果ガスの排出量を削減したり、温暖化の影響への適応を図ったりするための対策
	地方公共団体	都道府県や市町村のこと
	駐輪環境	自転車を停める場所（駐輪場）の整備状況や利便性、放置自転車対策など、自転車の駐車に関わる環境全般のこと
	超高齢社会	総人口に占める 65 歳以上の高齢者の割合が、21%を超えた社会のこと
	デンマーク式自転車教育	幼い頃からキックバイク（ペダルなし自転車）を使い、「遊びながら」バランス感覚や交通ルールを学ぶプログラムのこと
	都市空間整備	道路、公園、公共交通機関、建築物など、都市を構成する物理的な空間や施設の計画、設計、建設、管理等を行うこと
ハ	バイカブル	ウォーカブル（歩きやすい）に関連し、「自転車で走りやすい」「自転車で訪れたくなる」ような環境やまちづくりのこと
	PDCA サイクル	業務管理を円滑に進めるための手法で、Plan（計画）、Do（実行）、Check（評価・検証）、Action（改善・処置）の頭文字をとったもの
	ファーストワンマイル	利用者の自宅等の出発地から、最寄りの鉄道駅や主要なバス停までの最初の移動区間のこと
マ	メンタルヘルス	心の健康状態のこと
	モノ消費	物理的な「物」や「商品」を購入して所有することに価値を求める消費行動のこと
	モビリティ	「移動性」や「移動手段」のこと
ヤ	矢羽根（表示）	自転車の安全な通行位置と方向を示すために、車道の路面等に描かれた矢印の形の表示のこと
	ユニットロードシステム	貨物をパレットやコンテナにまとめて輸送するシステムのこと
ラ	ライフスタイル	個人の生き方、生活の様式や在り方のこと
	ラストワンマイル	公共交通機関の主要な拠点から、最終的な目的地までの「最後の短い区間」のこと
	路肩	道路の主要構造部の保護や車道の効用を保つために、車道、歩道等に接続して設けられた帯状の部分

